

第 7 章 火 災 の 実 態

1. 概 要

令和元(平成31)年中の火災の概況については、第1表のとおりである。

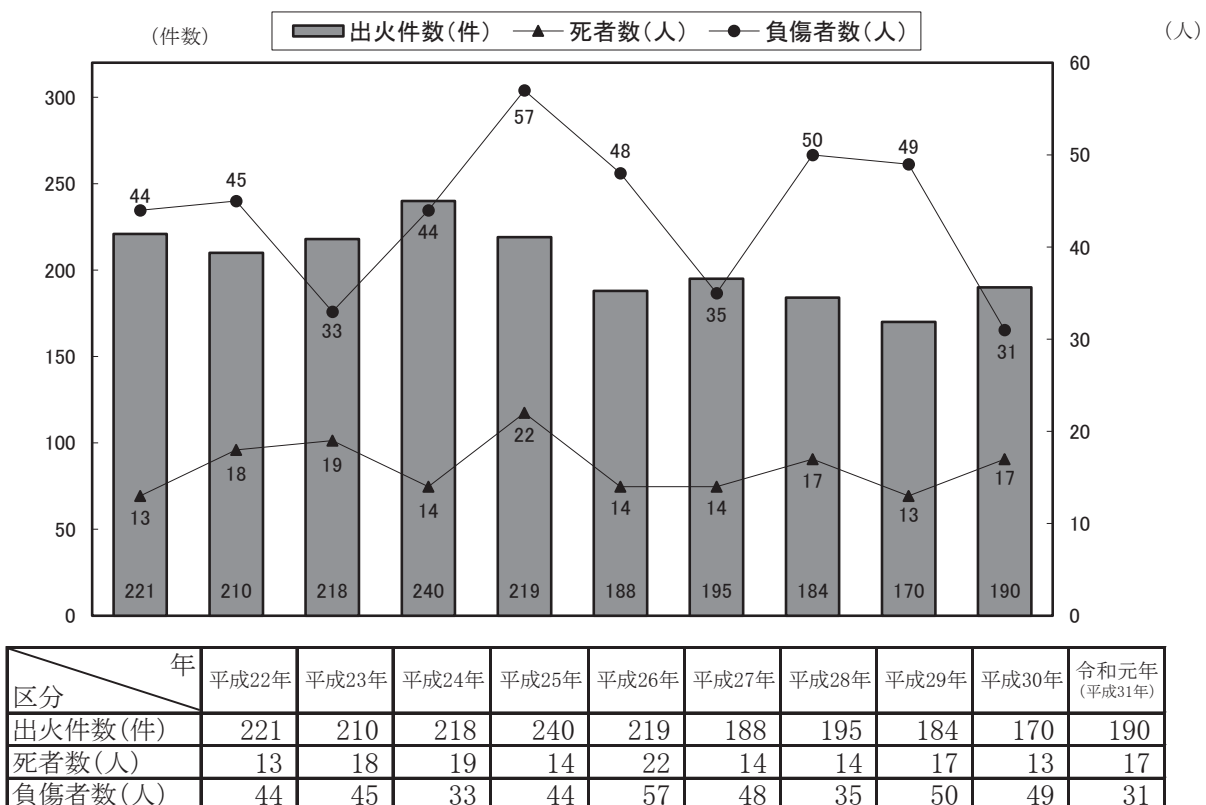
出火件数は190件と、前年に比べ20件(対前年比11.8%)の増加となっている。

また、出火率は1.8と全国で最も低く、29年連続して全国最小となったが、前年と比べて0.2ポイントの増加となっている。

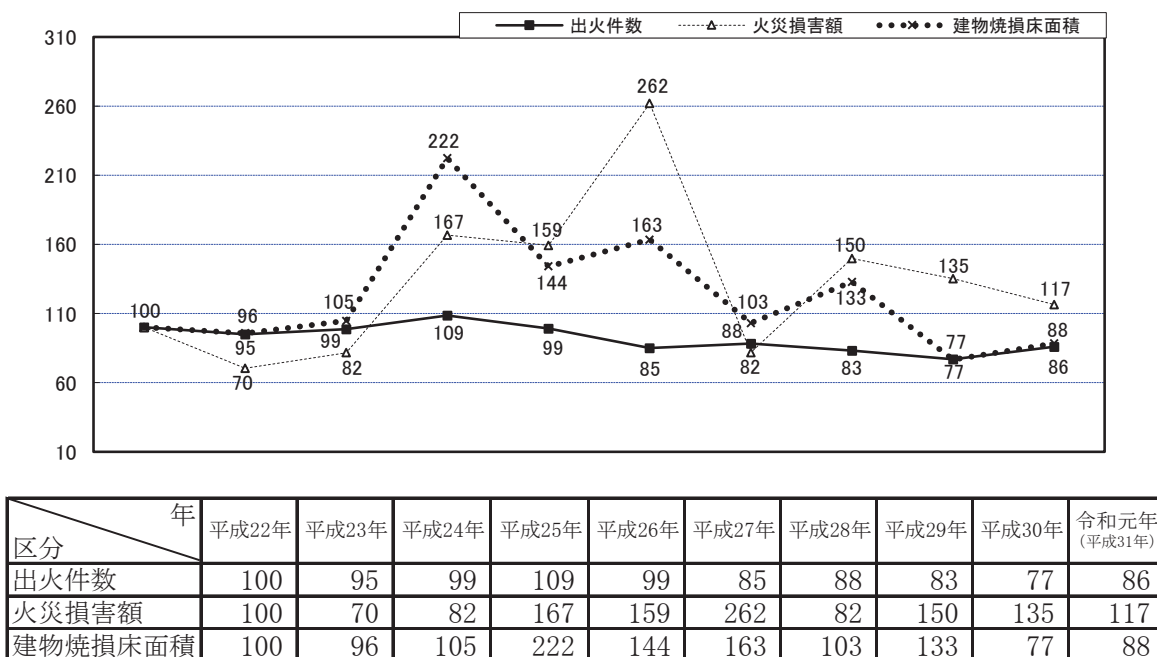
第 1 表 火 災 の 概 況

区 分		平成30年 (A)	令和元年 (平成31年) (B)	増 減 (C)=(B)-(A)	増減率(%) (C)/(A)×100	
出 火 件 数 (件)	合 計	170	190	20	11.8	
	建 物 火 災	115	126	11	9.6	
	林 野 火 災	5	3	△ 2	△ 40.0	
	車 両 火 災	29	23	△ 6	△ 20.7	
	船 舶 火 災	0	0	0	—	
	航 空 機 火 災	0	0	0	—	
	そ の 他 火 災	21	38	17	81.0	
焼 損 棟 数 (棟)	合 計	147	203	56	38.1	
	全 焼	41	50	9	22.0	
	半 焼	10	12	2	20.0	
	部 分 焼	43	59	16	37.2	
	ぼ や	53	82	29	54.7	
	火 元	小 計	115	126	11	9.6
		全 焼	33	40	7	21.2
		半 焼	7	7	0	0.0
		部 分 焼	28	25	△ 3	△ 10.7
	延 焼	ぼ や	47	54	7	14.9
小 計		32	77	45	140.6	
全 焼		8	10	2	25.0	
半 焼		3	5	2	66.7	
	部 分 焼	15	34	19	126.7	
	ぼ や	6	28	22	366.7	
建物焼損床面積 (㎡)		6,770	7,799	1,029	15.2	
建物焼損表面積 (㎡)		1,095	1,054	△ 41	△ 3.7	
林野焼損面積 (a)		34	41	7	20.6	
り 災 世 帯	計	88	115	27	30.7	
	全 損	22	32	10	45.5	
	半 損	10	11	1	10.0	
	小 損	56	72	16	28.6	
り 災 人 員 (人)		232	290	58	25.0	
死 者 (人)	計	13	17	4	30.8	
	消 防 吏 員	0	0	0	—	
	消 防 団 員	0	0	0	—	
	そ の 他 の 者	13	17	4	30.8	
負 傷 者 (人)	計	49	31	△ 18	△ 36.7	
	消 防 吏 員	6	1	△ 5	△ 83.3	
	消 防 団 員	2	1	△ 1	△ 50.0	
	そ の 他 の 者	41	29	△ 12	△ 29.3	
損 害 額 (千円)	合計	717,373	618,466	△ 98,907	△ 13.8	
	建物 火災	建物小計	706,259	481,560	△ 224,699	△ 31.8
		建 物	366,950	315,271	△ 51,679	△ 14.1
		収容物	339,309	166,289	△ 173,020	△ 51.0
	林 野 火 災	0	0	0	—	
	車 両 火 災	8,165	13,607	5,442	66.7	
	船 舶 火 災	0	0	0	—	
	航 空 機 火 災	0	0	0	—	
	そ の 他 火 災	2,949	123,166	120,217	4,076.5	
	爆 発	0	133	133	—	
出 火 率		1.6	1.8	0.2	—	

図－1 最近10年間の火災の推移



図－2 最近10年間の火災の傾向（平成22年＝100とした場合）



令和元(平成31)年中の火災による損害を1日当たりに換算すると第2表のとおりである。
1日0.52件の火災が発生し、1,694千円の財産が灰になっていることになる。

第 2 表 1日当たり及び1件当たりの火災の概況

区 分		単 位	平成30年	令和元年 (平成31年)
全火災 1日当たり	出火件数	件	0.47	0.52
	損害額	千円	1,965	1,694
	建物焼損棟数	棟	0.40	0.56
	建物焼損床面積	m ²	18.55	21.37
	建物焼損表面積	m ²	3.00	2.89
	林野焼損面積	a	0.09	0.11
	り災世帯数	世帯	0.24	0.32
	り災人員	人	0.64	0.79
	死者	人	0.04	0.05
	負傷者	人	0.13	0.08
建物火災 1日当たり	建物	件	0.32	0.35
全火災 1件当たり	損害額	千円	4,220	3,255
建物火災 1件当たり	建物損害額	千円	6,141	3,822
	建物焼損床面積	m ²	58.87	61.90
	建物焼損表面積	m ²	9.52	8.37
	焼損棟数	棟	1.28	1.61
	り災世帯数	世帯	0.77	0.91
	り災人員	人	2.02	2.30
林野火災 1件当たり	林野損害額	千円	0	0
	林野焼損面積	a	6.8	13.7

2. 出火件数

(1) 火災種別出火件数

火災種別ごとに出火件数をみると第3表のとおりである。総出火件数は190件で、前年に比べ20件(対前年比11.8%)増加している。そのうち建物火災が126件(66.3%)と最も多くなっている。

第 3 表 火災種別出火件数の構成割合

	平成30年		令和元年(平成31年)	
	件 数	割 合	件 数	割 合
建 物 火 災	115	67.6%	126	66.3%
林 野 火 災	5	2.9%	3	1.6%
車 両 火 災	29	17.1%	23	12.1%
船 舶 火 災	0	0.0%	0	0.0%
航 空 機 火 災	0	0.0%	0	0.0%
そ の 他 火 災	21	12.4%	38	20.0%
合 計	170	100.0%	190	100.0%

(2) 四半期別出火件数

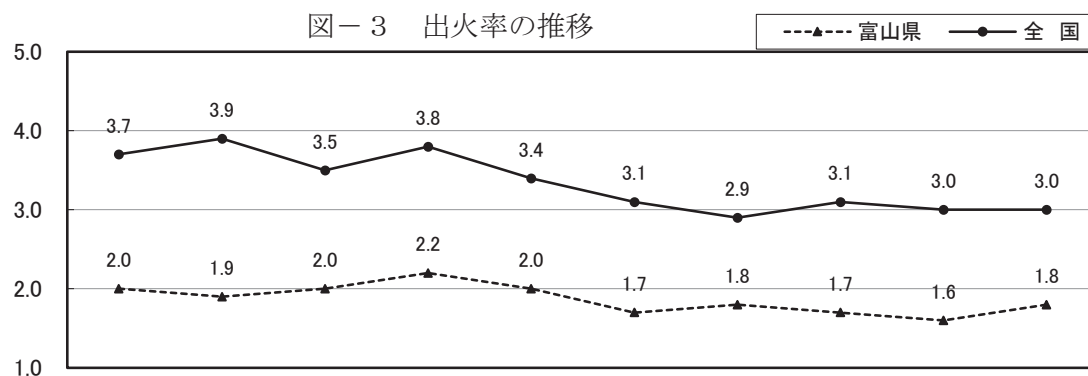
出火件数を四半期ごとにみると、第4表のとおりである。

第 4 表 四半期別出火状況

	平成30年		令和元年(平成31年)	
	件 数	割 合	件 数	割 合
第1四半期(1月～3月)	44	25.9%	57	30.0%
第2四半期(4月～6月)	41	24.1%	61	32.1%
第3四半期(7月～9月)	46	27.1%	39	20.5%
第4四半期(10月～12月)	39	22.9%	33	17.4%
合 計	170	100.0%	190	100.0%

(3) 出火率

出火率(人口1万人当たりの出火件数)の推移は図-3のとおりである。富山県の出火率は昭和42年以降一貫して全国の出火率を下回っており、令和元(平成31)年中も全国の3.0に対し、1.8と大きく下回り、29年連続して全国一低い出火率である。



	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)
富山県	2.0	1.9	2.0	2.2	2.0	1.7	1.8	1.7	1.6	1.8
全国	3.7	3.9	3.5	3.8	3.4	3.1	2.9	3.1	3.0	3.0

(4) 市町村別出火件数

市町村別出火件数をみると(下表及び第20表参照)、富山市が最も多く77件、次いで高岡市41件、射水市16件、砺波市10件の順となっている。

(5) 市町村別出火率

市町村別の出火率をみると(下表、第20表及び図-11参照)、最も出火率が高いのは上市町(3.9)で、次いで高岡市(2.4)となっている。

第5表 市町村別出火件数及び出火率(令和元(平成31)年)

市町村名	出火件数	人口	出火率
富山市	77	417,234	1.8
高岡市	41	171,984	2.4
魚津市	8	42,132	1.9
氷見市	5	47,535	1.1
滑川市	3	33,285	0.9
黒部市	3	41,420	0.7
砺波市	10	48,597	2.1
小矢部市	7	30,143	2.3
南砺市	6	51,056	1.2
射水市	16	93,084	1.7
舟橋村	0	3,127	0.0
上市町	8	20,712	3.9
立山町	1	26,058	0.4
入善町	4	24,860	1.6
朝日町	1	12,066	0.8
合計	190	1,063,293	1.8

※人口は、平成31年度消防防災・震災対策現況調査の平成31年1月1日現在の人口を用いている。

3. 損害額

令和元(平成31)年中の火災による損害額は、618,466千円で、前年に比べると98,907千円(対前年比13.8%)減少している。火災1件当たりの損害額は 3,255千円となっている。

なお、過去10年間の損害額の推移については、第6表のとおりである。

第 6 表 損害額の推移

区 分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)
損害額 (千円)	530,577	373,667	433,367	884,442	845,620	1,389,780	433,810	794,650	717,373	618,466
指 数	100	70	82	167	159	262	82	150	135	117
1件当りの 損害額 (千円)	2,401	1,779	1,988	3,685	3,861	7,392	2,225	4,319	4,220	3,255
指 数	100	74	83	153	161	308	93	180	176	136

(平成22年=100)

令和元(平成31)年中の火災による損害額を火災種別でみると、第7表のとおりである。建物火災の損害額が77.9%で大部分を占めている。

第 7 表 火災種別損害額 (令和元(平成31)年)

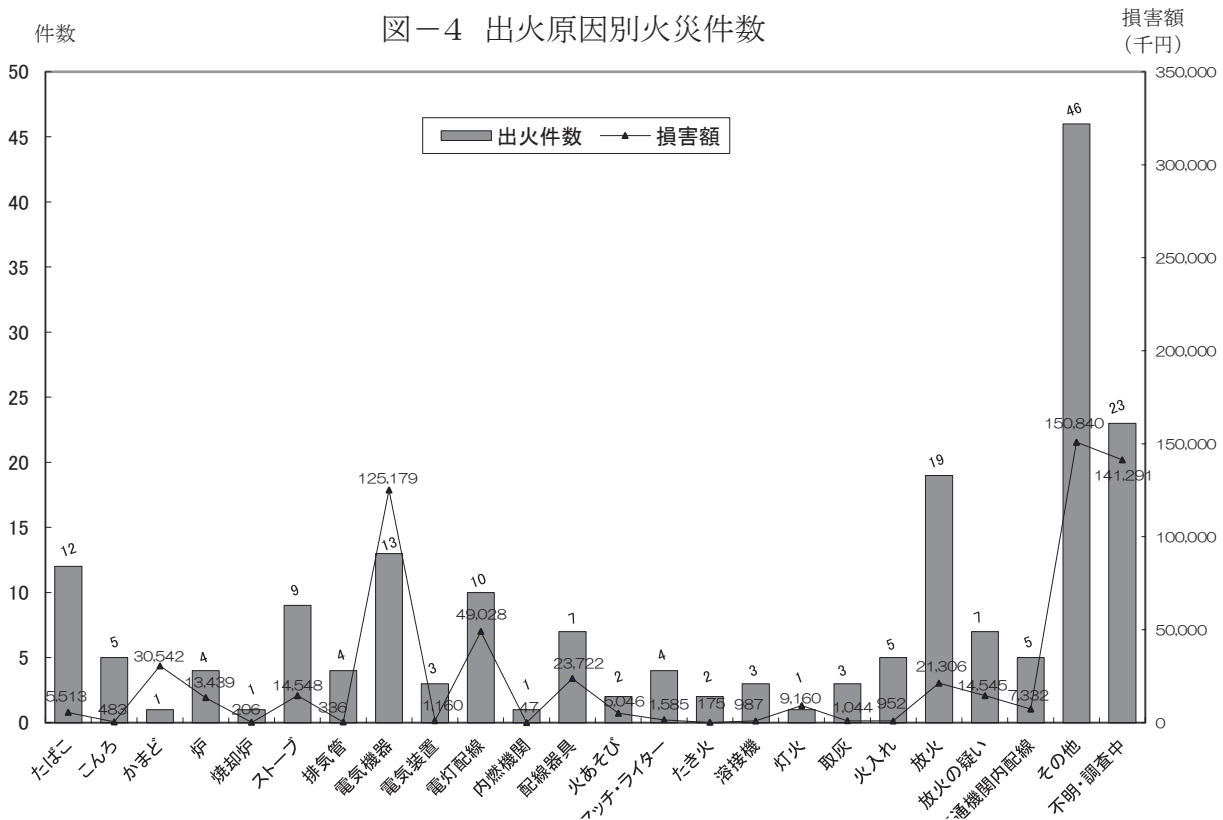
区 分	損 害 額 (千円)	割 合	出火件数	1件当たりの損害額 (千円)
建 物 火 災	481,560	77.9%	126	3,822
林 野 〃	0	0.0%	3	0
車 両 〃	13,607	2.2%	23	592
船 舶 〃	0	0.0%	0	—
航 空 機 〃	0	0.0%	0	—
そ の 他 〃	123,166	19.9%	38	3,241
爆 発 〃	133	0.0%	0	—
合 計	618,466	100.0%	190	3,255

4. 出火原因

(1) 出火原因別火災件数

出火原因の第1位は「放火」19件で、以下「電気機器」13件、「たばこ」12件などとなっている。

図-4 出火原因別火災件数



(2) 発火源別火災件数

出火原因を発火源別にみると第8表のとおりである。「火種(たばこ、ライター、たき火等)」が59件(31.1%)と最も多く、次いで「電気による発熱体(電気ストーブ、コード等)」が48件(25.3%)、「ガス油類を燃料とする道具装置(ガスこんろ、石油ストーブ等)」が21件(11.1%)となっている。(第22表「発火源別火災件数」参照)

第8表 発火源別火災件数

	平成30年		令和元年(平成31年)	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気による発熱体	44	25.9%	48	25.3%
ガス油類を燃料とする道具装置	22	12.9%	21	11.1%
まき、炭、石炭を燃料とする道具装置	4	2.4%	5	2.6%
火種(それ自身発火しているもの)	52	30.6%	59	31.1%
高温の固体	17	10.0%	13	6.8%
自然発火あるいは再燃を起こしやすい物	5	2.9%	5	2.6%
危険物品	0	0.0%	2	1.1%
天災	1	0.6%	4	2.1%
その他	0	0.0%	2	1.1%
不明	25	14.7%	31	16.3%
計	170	100.0%	190	100.0%

(3) 経過別火災件数

発火源から火災に至るまでの経過をみると第9表のとおりである。「火源あるいは着火物が運動により接触する」が39件(20.5%)と最も多く、次いで「電気的原因で発熱する」が33(17.4%)、「使用方法の不良に基づく」が30件(15.8%)となっている。(第23表「経過別火災件数」参照)

第9表 経過別火災件数

	平成30年		令和元年(平成31年)	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気的原因で発熱する	31	18.2%	33	17.4%
化学的原因で発熱する	6	3.5%	9	4.7%
熱的原因で発火する	20	11.8%	21	11.1%
火源あるいは着火物が運動により接触する	45	26.5%	39	20.5%
器具機械の材質や構造の不良に基づく	5	2.9%	1	0.5%
使用方法の不良に基づく	26	15.3%	30	15.8%
主に交通機関に起こる事故	1	0.6%	0	0.0%
天災地変による	0	0.0%	4	2.1%
その他	17	10.0%	29	15.3%
不明	19	11.2%	24	12.6%
計	170	100.0%	190	100.0%

(4) 着火物別火災件数

火災を着火物別にみると第10表のとおりである。(第24表「着火物別火災件数」参照)

第10表 着火物別火災件数

		平成30年		令和元年(平成31年)	
		出火件数	割合	出火件数	割合
(船舶・車体を含む) 建築物・器具	屋根ひさし	3	1.8%	4	2.1%
	壁軸組	8	4.7%	4	2.1%
	床	3	1.8%	4	2.1%
	天井	1	0.6%	1	0.5%
	付帯建築物	0	0.0%	0	0.0%
	建具	1	0.6%	1	0.5%
	家具調度	2	1.2%	3	1.6%
	造作	0	0.0%	0	0.0%
	その他	5	2.9%	7	3.7%
内収容物 (船舶車両)	爆発物類	0	0.0%	0	0.0%
	ガス類	6	3.5%	4	2.1%
	引火性液体類	20	11.8%	16	8.4%
	可燃性固体(I)	3	1.8%	0	0.0%
	繊維類	25	14.7%	38	20.0%
	木質物	4	2.4%	2	1.1%
	可燃性固体(II)	18	10.6%	24	12.6%
	屑類	16	9.4%	25	13.2%
その他	4	2.4%	1	0.5%	
山林その他の火 による着火物	山林原野にあるもの	8	4.7%	10	5.3%
	野積	3	1.8%	3	1.6%
	その他	11	6.5%	10	5.3%
車両	自動車	9	5.3%	6	3.2%
	電車等	1	0.6%	0	0.0%
その他	その他	5	2.9%	5	2.6%
不明		14	8.2%	22	11.6%
合計		170	100.0%	190	100.0%

(5) 月別出火原因等

令和元(平成31)年中の月別出火原因及び損害額等は第11表のとおりである。

第 11 表 総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因 (令和元(平成31)年)

区分 出火原因	火災種別						総出火件数	割合	月別件数												建物焼損		林野焼損面積 ^a	焼損棟数	り災世帯数	損害額(千円)
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	床面積㎡	表面積㎡				
たばこ	6	1	3	0	0	2	12	6.3%	1	0	0	6	2	0	0	1	1	0	1	0	304	3	4	9	6	5,513
こんろ	5	0	0	0	0	0	5	2.6%	1	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	17	7	0	6	3	483	
かまど	1	0	0	0	0	0	1	0.5%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	228	0	0	1	1	30,542	
風呂かまど	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
炉	3	0	1	0	0	0	4	2.1%	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	11	0	0	3	0	13,439	
焼却炉	1	0	0	0	0	0	1	0.5%	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0	0	1	1	206	
ストーブ	8	0	0	0	0	1	9	4.7%	3	1	2	1	0	0	0	0	0	1	0	509	21	0	15	13	14,548	
こたつ	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ボイラー	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
煙突・煙道	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排気管	0	0	3	0	0	1	4	2.1%	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	336
電気機器	9	0	2	0	0	2	13	6.8%	2	0	0	0	1	2	0	4	0	1	3	275	36	0	14	10	125,179	
電気装置	1	0	2	0	0	0	3	1.6%	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1,160	
電灯電話等の配線	10	0	0	0	0	0	10	5.3%	2	1	0	1	1	1	0	0	1	1	2	1,239	101	0	19	13	49,028	
内燃機関	0	0	1	0	0	0	1	0.5%	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47
配線器具	5	0	0	0	0	2	7	3.7%	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	376	23	0	8	3	23,722
火あそび	2	0	0	0	0	0	2	1.1%	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	162	34	0	5	5	5,046	
マッチ・ライター	3	0	0	0	0	1	4	2.1%	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	90	14	0	4	4	1,585	
たき火	0	0	0	0	0	2	2	1.1%	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	175
溶接機・切断機	2	0	0	0	0	1	3	1.6%	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	15	14	0	2	0	987	
灯火	1	0	0	0	0	0	1	0.5%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	207	0	0	3	2	9,160	
衝突の火花	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
取灰	2	0	0	0	0	1	3	1.6%	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	11	0	0	2	1	1,044	
火入れ	1	0	0	0	0	4	5	2.6%	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	12	40	0	2	0	952	
放火	9	0	1	0	0	9	19	10.0%	1	1	3	5	4	0	2	0	2	0	0	408	9	0	9	5	21,306	
放火の疑い	4	0	0	0	0	3	7	3.7%	0	0	2	1	1	0	0	2	0	0	1	105	2	0	7	2	14,545	
交通機関内配線	0	0	5	0	0	0	5	2.6%	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	7,332
その他	33	2	4	0	0	7	46	24.2%	6	3	6	4	7	1	2	2	6	2	4	3	1,486	272	37	45	11	150,840
不明・調査中	20	0	1	0	0	2	23	12.1%	3	3	3	2	1	1	0	2	2	3	1	2	2,293	478	0	47	35	141,291
合計	126	3	23	0	0	38	190	100.0%	22	13	22	26	25	10	7	17	15	9	15	9	7,799	1,054	41	203	115	618,466

(6) 過去5年の原因別出火件数

過去5年の原因別出火件数は第12表のとおりである。これを過去5年間の平均値でみると、「放火」が68件(7.3%)で最も多くなっている。次いで「たばこ」が67件(7.2%)、「電灯・電話等の配線」が63件(6.8%)、「こんろ」が59件(6.4%)、「電気機器」が46件(5.0%)の順となっている。

第12表 過去5年の原因別出火件数

年 原因	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年 (平成31年)			過去5年間		
	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	累計件数	平均件数	割合(%)
たばこ	③	14	7.4	④	10	5.1	③	14	7.6	①	17	10.0	③	12	6.3	67	13.4	7.2
こんろ	①	17	9.0	③	11	5.6	③	14	7.6	②	12	7.1		5	2.6	59	11.8	6.4
かまど		0	—		2	1.0		0	—		0	—		1	0.5	3	0.6	0.3
風呂かまど		1	0.5		2	1.0		0	—		1	0.6		0	—	4	0.8	0.4
炉		1	0.5		3	1.5		2	1.1		1	0.6		4	2.1	11	2.2	1.2
焼却炉		3	1.6		3	1.5		2	1.1		2	1.2		1	0.5	11	2.2	1.2
ストーブ	④	12	6.4		8	4.1		8	4.3	⑤	8	4.7	⑤	9	4.7	45	9.0	4.9
こたつ		0	—		0	—		0	—		0	—		0	—	0	0.0	—
ボイラー		0	—		0	—		0	—		0	—		0	—	0	0.0	—
煙突・煙道		0	—		6	3.1		1	0.5		2	1.2		0	—	9	1.8	1.0
排気管		4	2.1		7	3.6		5	2.7		6	3.5		4	2.1	26	5.2	2.8
電気機器		3	1.6	②	12	6.2	⑤	9	4.9	③	9	5.3	②	13	6.8	46	9.2	5.0
電気装置		3	1.6		3	1.5		5	2.7		4	2.4		3	1.6	18	3.6	1.9
電灯・電話等の配線		9	4.8	①	18	9.2	①	17	9.2	③	9	5.3	④	10	5.3	63	12.6	6.8
内燃機関		2	1.1		0	—		0	—		0	—		1	0.5	3	0.6	0.3
配線器具		4	2.1		7	3.6		6	3.3		6	3.5		7	3.7	30	6.0	3.2
火あそび		2	1.1		2	1.0		2	1.1		1	0.6		2	1.1	9	1.8	1.0
マッチ・ライター		4	2.1		3	1.5		6	3.3		0	—		4	2.1	17	3.4	1.8
たき火		1	0.5		2	1.0		1	0.5		4	2.4		2	1.1	10	2.0	1.1
溶接機・切断機		5	2.7		3	1.5		3	1.6		4	2.4		3	1.6	18	3.6	1.9
灯火		4	2.1		0	—		2	1.1		2	1.2		1	0.5	9	1.8	1.0
衝突の火花		2	1.1		2	1.0		2	1.1		1	0.6		0	—	7	1.4	0.8
取灰		2	1.1		2	1.0		0	—		1	0.6		3	1.6	8	1.6	0.9
火入れ		7	3.7		5	2.6		1	0.5		5	2.9		5	2.6	23	4.6	2.5
放火	②	16	8.5	④	10	5.1	②	16	8.7		7	4.1	①	19	10.0	68	13.6	7.3
放火の疑い	⑤	10	5.3		4	2.1		6	3.3		6	3.5		7	3.7	33	6.6	3.6
交通機関内配線		1	0.5		5	2.6		1	0.5		4	2.4		5	2.6	16	3.2	1.7
その他		42	22.3		44	22.6		34	18.5		41	24.1		46	24.2	207	41.4	22.3
不明・調査中		19	10.1		21	10.8		27	14.7		17	10.0		23	12.1	107	21.4	11.5
合計		188	100.0		195	100.0		184	100.0		170	100.0		190	100.0	927	185.4	100.0

第13表 市町村別出火原因 (令和元(平成31)年)

原因 市町村	原因 件数	たばこ	こんろ	かまど	かまど呂	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突煙道	排気管	電気機器	電気装置	の電灯電話等 配線	内燃機関	配線器具	火あそび	ライター・ マッチ	たき火	切断機	灯火	火花の 衝突	取灰	火入れ	放火	疑いの 火放	内配線 交通機	その他	調不 査中明
		富山市	77	2	4	1	0	3	0	2	0	0	0	3	7	1	4	0	5	2	1	1	2	0	0	1	1	14	5	1
高岡市	41	7	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	1	4	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	3	0	1	12	3
魚津市	8	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
水見市	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
滑川市	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
黒部市	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
砺波市	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	2
小矢部市	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3	0
南砺市	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
射水市	16	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	4	1
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	1	3
立山町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
入善町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
朝日町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計(件)	190	12	5	1	0	4	1	9	0	0	0	4	13	3	10	1	7	2	4	2	3	1	0	3	5	19	7	5	46	23
前年計	170	17	12	0	1	1	2	8	0	0	2	6	9	4	9	0	6	1	0	4	4	2	1	1	5	7	6	4	41	17

5. 火災による死傷者

(1)原因別死者発生状況

令和元(平成31)年中の火災による死者数は17人で、前年より4人増加している。
このうち、放火自殺者は2人で、前年より2人減少している。

第 14 表 過去5年の死因別死者発生状況の推移

(単位:人)

		一酸化炭素 中毒・窒息	火 傷	打撲・ 骨折等	自 殺	その他	不 明	合 計
平成 27年	建物火災	7	0	0	1	2	0	10
	車両火災	1	0	0	0	1	0	2
	その他の火災	0	0	0	2	0	0	2
	合計	8	0	0	3	3	0	14
		57.1%	0.0%	0.0%	21.4%	21.4%	0.0%	100.0%
平成 28年	建物火災	0	3	0	0	0	5	8
	車両火災	0	0	0	0	0	0	0
	その他の火災	0	1	0	5	0	0	6
	合計	0	4	0	5	0	5	14
		0.0%	28.6%	0.0%	35.7%	0.0%	35.7%	100.0%
平成 29年	建物火災	3	4	0	2	3	2	14
	車両火災	0	0	0	0	0	0	0
	その他の火災	0	0	0	3	0	0	3
	合計	3	4	0	5	3	2	17
		17.6%	23.5%	0.0%	29.4%	17.6%	11.8%	100.0%
平成 30年	建物火災	7	2	0	0	0	0	9
	車両火災	0	0	0	1	0	0	1
	その他の火災	0	0	0	3	0	0	3
	合計	7	2	0	4	0	0	13
		53.8%	15.4%	0.0%	30.8%	0.0%	0.0%	100.0%
(平成 31年) 令和 元年	建物火災	6	3	0	0	0	4	13
	車両火災	0	0	0	1	0	0	1
	その他の火災	1	0	0	1	1	0	3
	合計	7	3	0	2	1	4	17
		41.2%	17.6%	0.0%	11.8%	5.9%	23.5%	100.0%

第 15 表 過去5年の火災による死者の区分

(単位:人)

	消防吏員	消防団員	応急消火 義務者	消防協力者	その他の者	合 計
平成27年	0	0	6	0	8	14
平成28年	0	0	6	0	8	14
平成29年	0	0	11	0	6	17
平成30年	0	0	9	0	4	13
令和元年 (平成31年)	0	0	15	0	2	17

(2)負傷者

令和元(平成31)年中の火災による負傷者数は31人で、前年より18人減少している。

第 16 表 過去5年の火災による負傷者の区分

(単位:人)

	消防吏員	消防団員	応急消火 義務者	消防協力者	その他の者	合 計
平成27年	0	2	41	2	3	48
平成28年	2	3	27	0	3	35
平成29年	3	3	32	0	12	50
平成30年	6	2	38	1	2	49
令和元年 (平成31年)	1	1	25	0	4	31

(3)火災種別死傷者数

令和元(平成31)年中の死傷者が発生した火災種別をみると、第17表のとおりである。死者が発生した火災種別については、建物火災によるものが13人(76.5%)で最も多く、次いでその他火災によるものが3人(17.6%)となっている。負傷者が発生した火災種別についてみると、建物火災によるものが26人と負傷者全体の83.9%を占めている。

第 17 表 火災種別、月別死傷者数 (令和元(平成31)年)

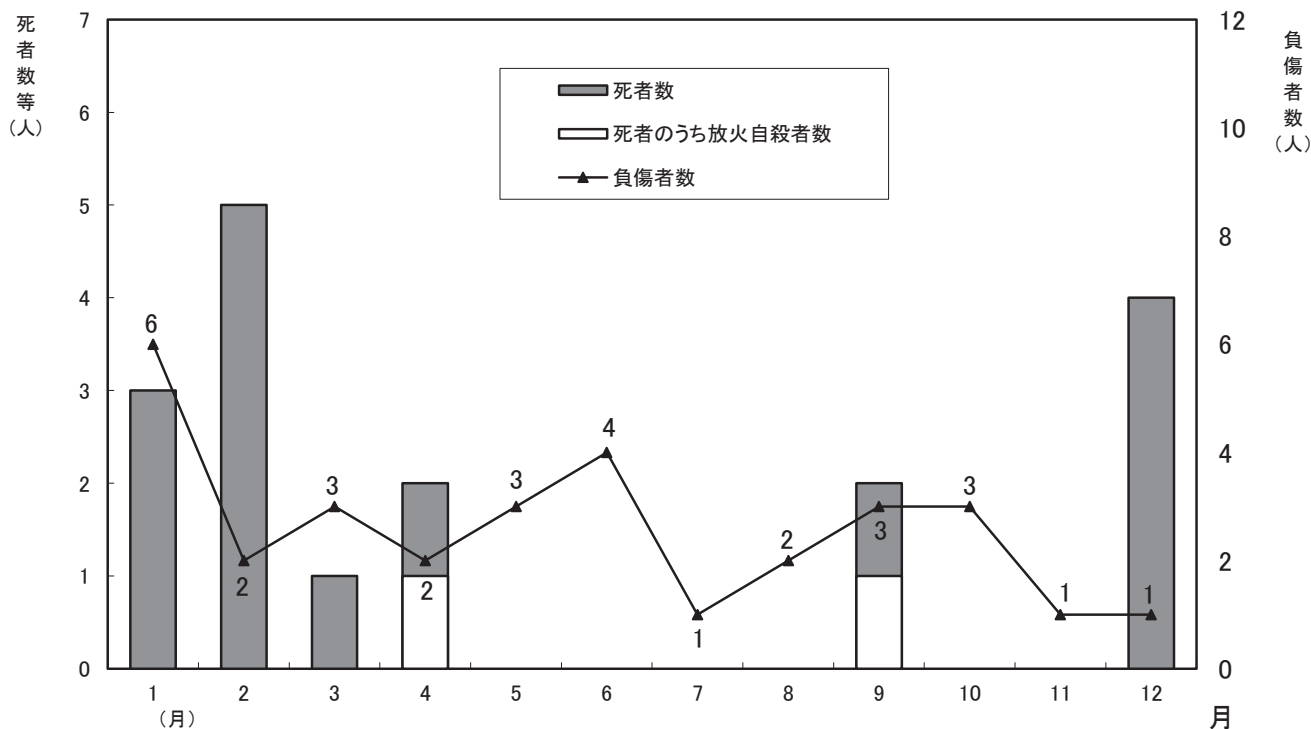
(単位:人)

建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		航空機火災		その他火災		合計		消防吏員		消防団員		応急消火義務者		消防協力者		その他の者			
死	負	死	負	死	負	死	負	死	負	死	負	死	負	死	負	死	負	死	負	死	負	死	負	死	負
者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷	者	傷
自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者	自殺	者
3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	1	3	5	0	0	0	0
4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0
1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1
0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0
0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0
0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1
13	0	26	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	15	25	0	0	2	4
76.5%	83.9%			5.9%	9.7%					17.6%	6.5%	割合%	100.0	100.0	3.2%	3.2%	88.2%	80.6%					11.8%	12.9%	

(4)月別死傷者数

令和元(平成31)年中の月別の死傷者数は図-5のとおりである。

図-5 月別死傷者数



(5) 年齢別死者数

令和元(平成31)年中の火災による年齢別死者数は次のとおりである。

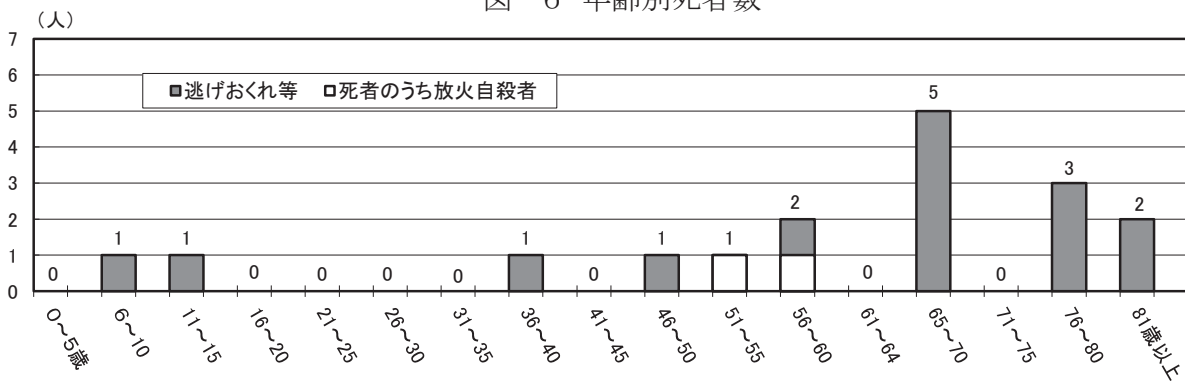
第 18 表 年齢別、月別死者数 (令和元(平成31)年)

(単位:人)

	性別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
		0～5歳	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6～10	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
11～15	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
16～20	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21～25	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26～30	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31～35	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36～40	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41～45	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46～50	男	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51～55	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0	0	0	1	1 (1)
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56～60	男	0	0	1	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2 (1)
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
61～64	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～70	男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
	女	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	3	3
71～75	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
76～80	男	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	女	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
81歳以上	男	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性別不明	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	男	2	4	1	2 (1)	0	0	0	0	2 (1)	0	0	0	0	11	(2)
	女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6	(0)	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	3	5	1	2 (1)	0	0	0	0	2 (1)	0	0	4	17	(2)	

※()は、死者のうち放火自殺者数。

図-6 年齢別死者数



6. 建物火災

(1) 出火件数

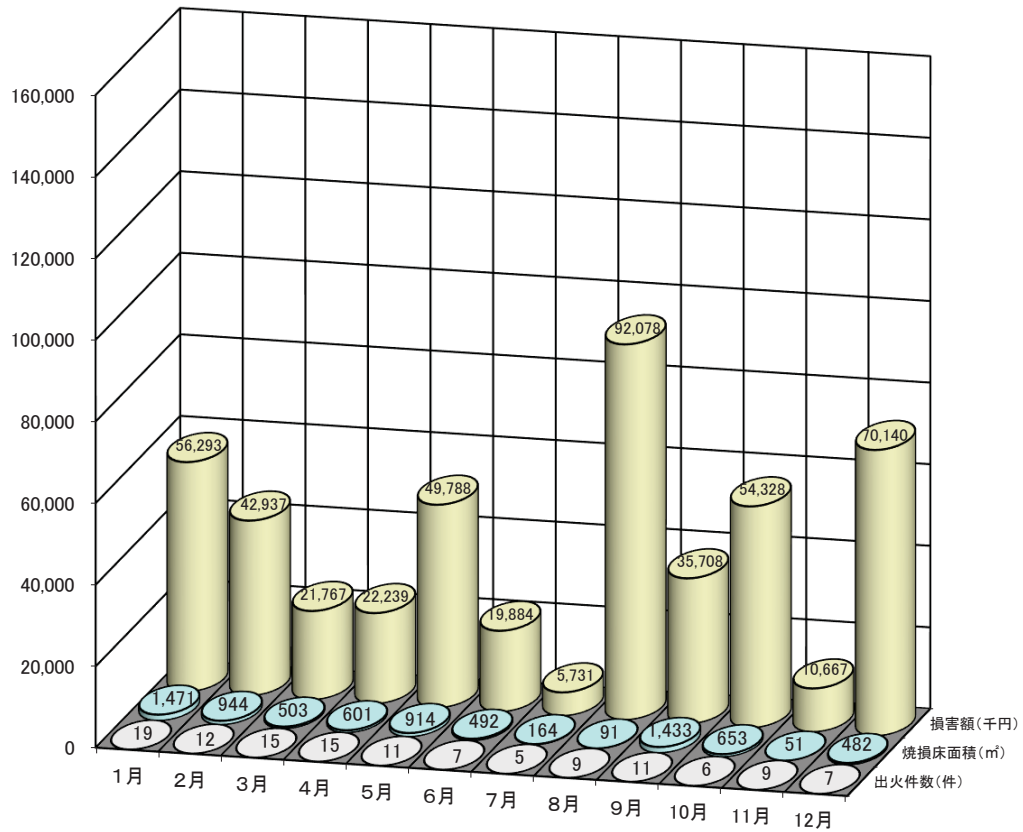
令和元(平成31)年中の月別の建物火災件数については図-7のとおりである。建物火災は126件で、前年に比べ11件(対前年比9.6%)の増加となっている。第1四半期(1月～3月)が46件、第2四半期(4月～6月)が33件、第3四半期(7月～9月)が25件、第4四半期(10月～12月)が22件となっている。

(2) 焼損床面積及び損害額

令和元(平成31)年中の建物火災による焼損床面積は7,799㎡で、前年に比べ1,029㎡(15.2%)の増加となっており、損害額は481,560千円で、前年に比べ224,699千円(31.8%)の減少となっている。

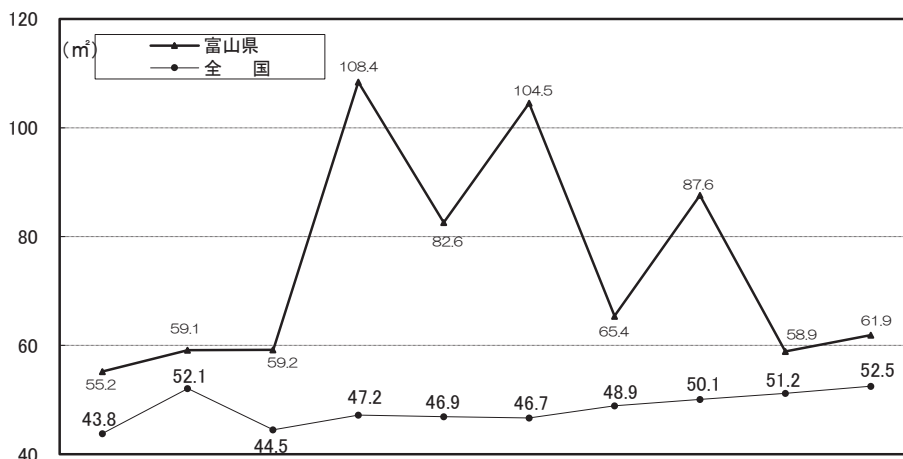
また、過去10年の建物火災1件当たりの焼損床面積は図-8のとおりである。

図-7 月別建物火災の状況（令和元(平成31)年）



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数(件)	19	12	15	15	11	7	5	9	11	6	9	7	126
焼損床面積(m ²)	1,471	944	503	601	914	492	164	91	1,433	653	51	482	7,799
損害額(千円)	56,293	42,937	21,767	22,239	49,788	19,884	5,731	92,078	35,708	54,328	10,667	70,140	481,560

図-8 過去10年の建物火災1件当たり焼損床面積



	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年(31年)
富山県	55.2	59.1	59.2	108.4	82.6	104.5	65.4	87.6	58.9	61.9
全国	43.8	52.1	44.5	47.2	46.9	46.7	48.9	50.1	51.2	52.5

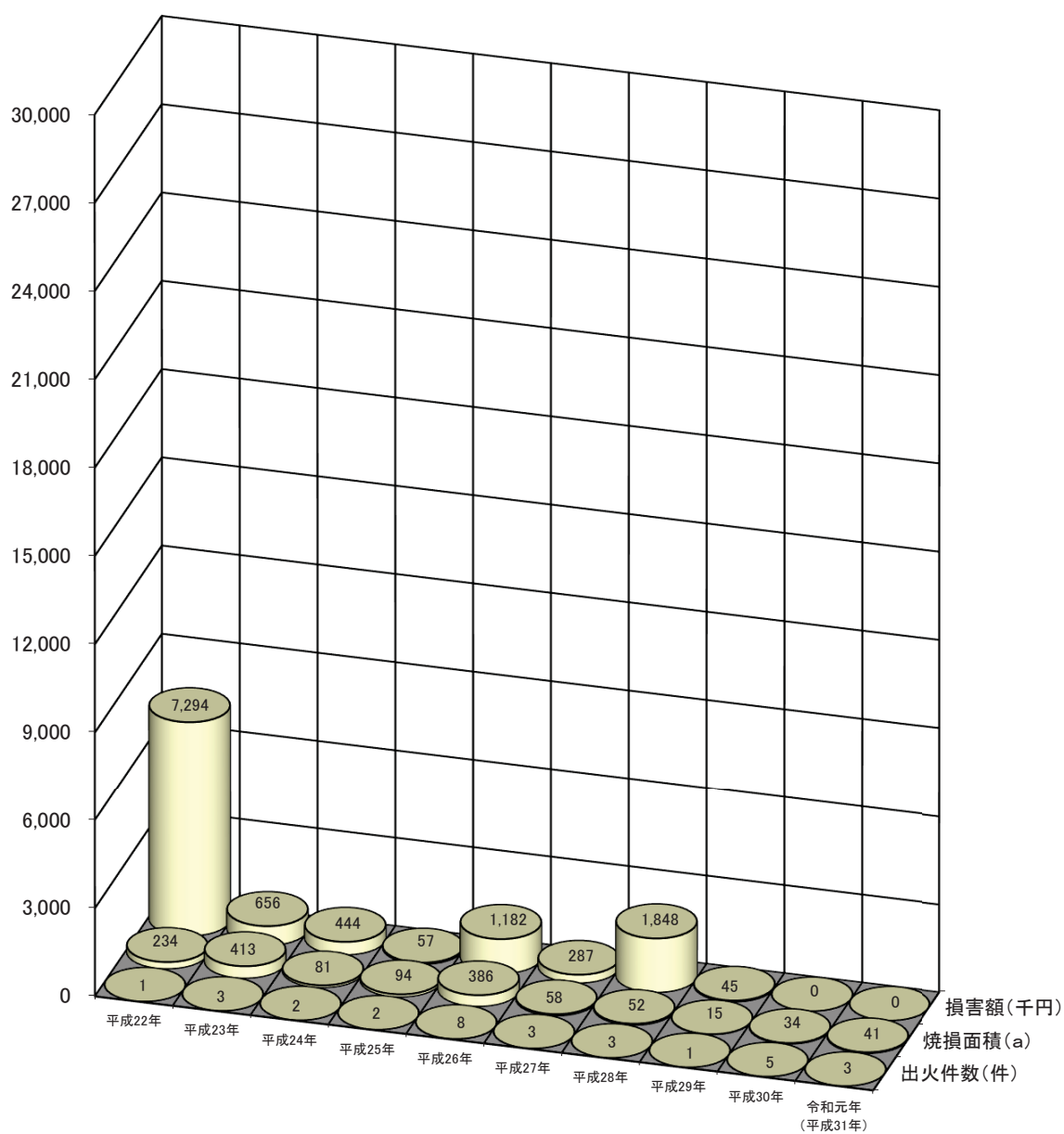
7. 林野火災

令和元(平成31)年中における林野火災は3件で、前年より2件減少している。焼損面積は41a、損害額は0円であった。

過去10年間の林野火災の推移をみると、出火件数は平成26年が最も多く、焼損面積は平成23年、損害額は平成22年が最も多くなっている。(図－9参照)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)
出火件数(件)	1	3	2	2	8	3	3	1	5	3
焼損面積(a)	234	413	81	94	386	58	52	15	34	41
損害額(千円)	7,294	656	444	57	1,182	287	1,848	45	0	0

図－9 林野火災の推移(過去10年間)



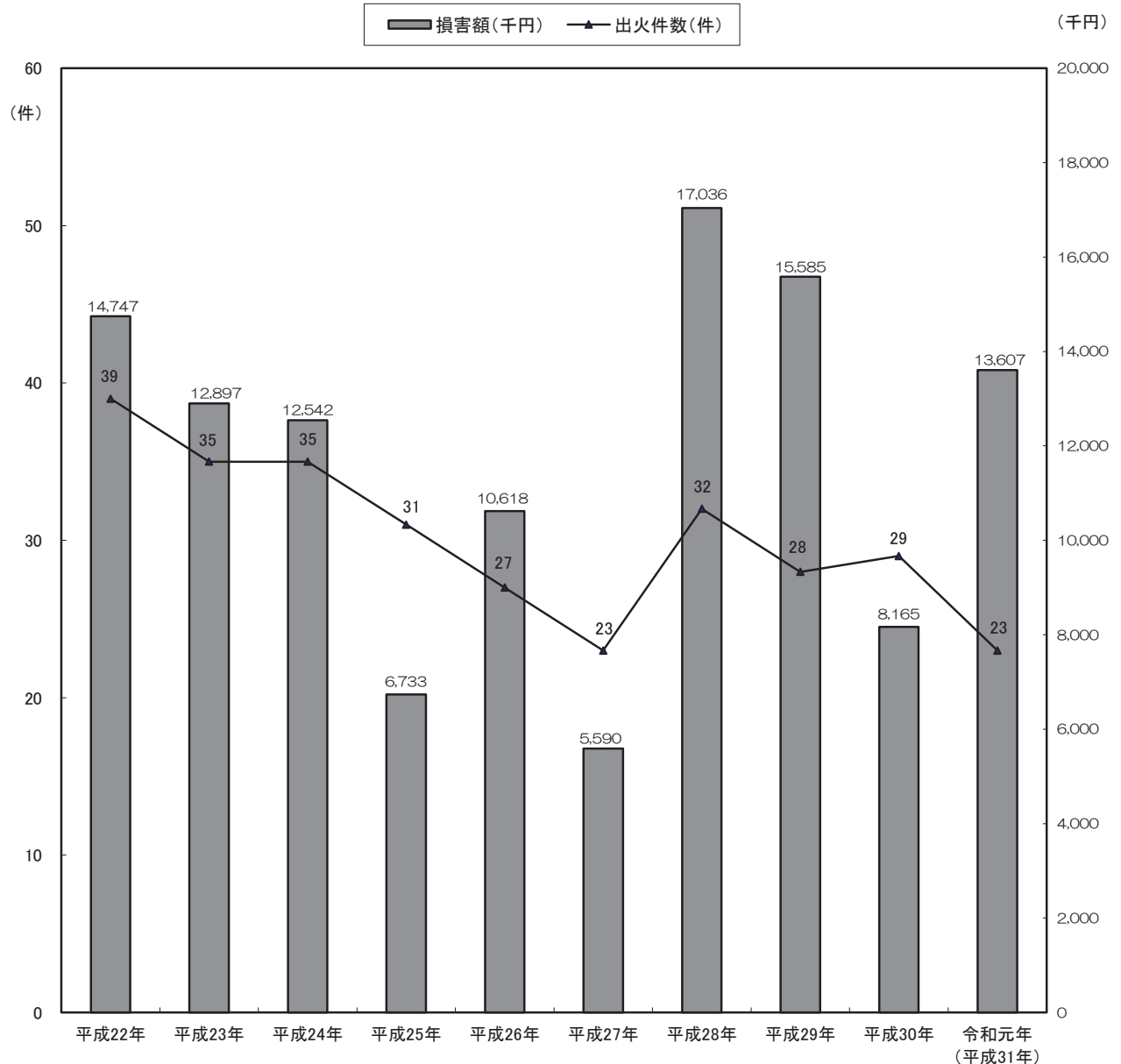
8. 車両火災

令和元(平成31)年中における車両火災は23件で、前年に比べ6件(20.7%)の減少となっている。また、損害額は13,607千円で、前年に比べ5,442千円(66.7%)の増加となっている。

過去10年間の車両火災の推移をみると、出火件数は平成22年が最も多く、損害額は平成28年が最も多くなっている。(図-10参照)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)
出火件数(件)	39	35	35	31	27	23	32	28	29	23
損害額(千円)	14,747	12,897	12,542	6,733	10,618	5,590	17,036	15,585	8,165	13,607

図-10 車両火災の推移(過去10年間)

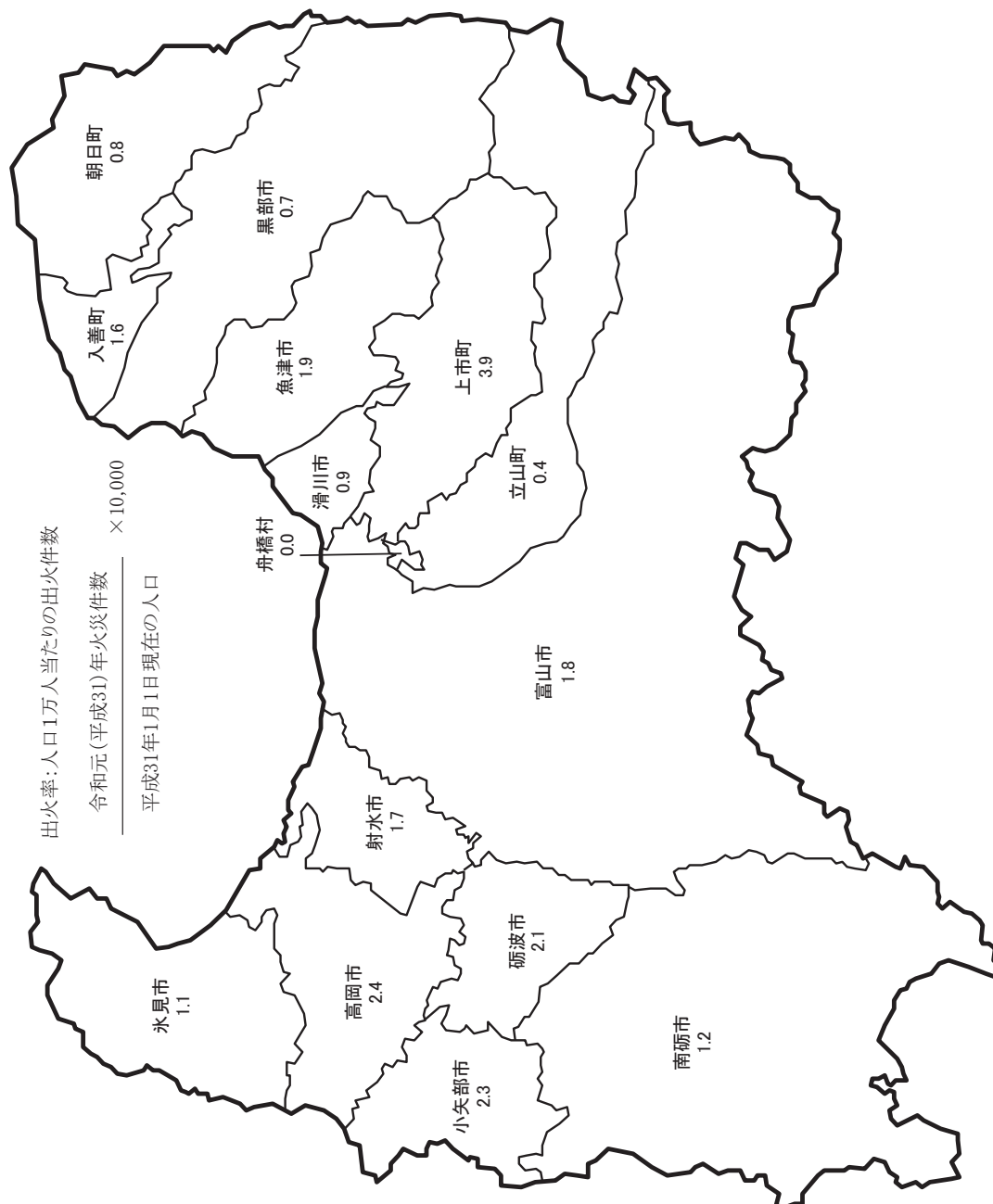


9. その他火災

令和元(平成31)年中におけるその他火災は38件(前年21件)で、損害額は123,166千円(前年2,949千円)となっている。

10. 統計図表

図一11 富山県内市町村別出火率



第20表 市町村別火災発生及び損害状況（令和元(平成31)年）

区分	火災件数(件)						焼損棟数(棟)				り災世帯数(世帯)			り災人員(人)		焼損面積				死者数(人)		損害額(千円)						出率						
	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	計	全焼	半焼	部分焼	計	り災人員(人)			建物(㎡)	焼損面積		死者	負傷者	(1)建物	(2)林野		(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発							
												全	半	小		床面積	表				野	計												
																													焼	焼	計	積	積	積
富山市	52	0	6	0	0	19	77	17	2	29	33	81	11	3	31	45	106	2,790	550	0	0	9	10	117,114	126,072	243,186	0	6,922	0	0	3,252	0	253,360	1.8
高岡市	27	3	6	0	0	5	41	7	4	9	27	47	6	3	21	30	86	1,208	263	41	2	8	34,212	4,681	38,893	0	1,077	0	0	3,579	0	43,549	2.4	
魚津市	6	0	0	0	0	2	8	2	1	3	7	13	2	0	7	9	21	463	9	0	0	1	43,079	6,619	49,698	0	0	0	0	2	49,700	1.9		
氷見市	5	0	0	0	0	0	5	4	2	0	1	7	3	0	1	4	12	919	0	0	0	2	16,652	4,163	20,815	0	0	0	0	0	20,815	1.1		
滑川市	2	0	0	0	0	1	3	1	0	0	1	2	1	0	0	1	2	152	0	0	0	1	19,147	663	19,810	0	0	0	0	37	19,847	0.9		
黒部市	2	0	1	0	0	0	3	1	1	0	0	2	1	1	0	2	7	125	0	0	0	0	10,284	1,995	12,279	0	903	0	0	0	0	13,182	0.7	
砺波市	7	0	2	0	0	1	10	2	2	3	1	8	0	2	1	3	12	323	22	0	0	3	28,170	5,599	33,769	0	225	0	0	14	34,008	2.1		
小矢部市	3	0	4	0	0	0	7	2	0	1	1	4	1	0	1	2	7	171	4	0	0	1	3,256	6,653	9,909	0	2,013	0	0	0	0	11,922	2.3	
南砺市	4	0	0	0	0	2	6	0	0	2	2	4	0	0	2	4	4	69	20	0	1	1	4,870	1,203	6,073	0	0	0	0	19	6,225	1.2		
射水市	10	0	3	0	0	3	16	4	0	5	7	16	2	1	3	6	7	198	93	0	1	2	5,606	4,043	9,649	0	1,607	0	0	115,083	0	126,339	1.7	
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
上市町	3	0	0	0	0	5	8	5	0	3	2	10	2	0	2	4	13	524	15	0	2	0	15,841	3,189	15,841	0	180	0	0	1,180	0	17,201	3.9	
立山町	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	2	1	0	1	2	4	214	2	0	0	0	5,235	497	5,732	0	0	0	0	0	0	5,732	0.4	
入善町	4	0	0	0	0	0	4	4	0	3	0	7	2	1	2	5	9	643	76	0	1	3	14,994	912	15,906	0	0	0	0	0	0	15,906	1.6	
朝日町	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	680	0	0	0	680	0.8		
合計	126	3	23	0	0	38	190	50	12	59	82	203	32	11	72	115	290	7,799	1,054	41	17	31	315,271	166,289	481,560	0	13,607	0	0	123,166	133	618,466	1.8	

※()書きは内数で、爆発火災分

第21表 市町村別・月別火災発生状況（令和元(平成31)年）

月 年 市町村	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合 計（年間出火件数）										R元 (R31)
	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H30	H31	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		
富山市	4	7	4	7	9	10	5	14	5	9	4	4	6	3	9	9	6	4	5	2	4	5	3	3	81	70	67	77	89	69	68	62	64	77	
高岡市	2	7	1	2	2	4	3	6	4	5	1	2	0	1	4	3	1	5	3	1	4	3	1	48	40	48	51	34	31	37	34	26	41		
魚津市	1	2	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	14	11	18	11	11	7	10	3	8			
水見市	2	1	2	0	0	1	2	0	1	0	1	1	1	0	2	0	2	1	2	1	1	0	1	7	8	6	8	13	9	10	14	17	5		
滑川市	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	6	7	3	16	4	6	3	7	4	3		
黒部市	1	0	1	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	7	10	6	10	6	7	6	5	3		
砺波市	1	2	1	0	0	0	2	1	0	1	0	1	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	2	7	9	11	12	13	8	7	7	8	10		
小矢部市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	8	4	12	10	7	7	5	2	3	7		
南砺市	1	0	2	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	2	15	17	14	13	11	11	14	11	11	6		
射水市	0	1	5	2	0	0	3	1	1	0	1	2	2	1	3	2	0	2	1	1	3	4	3	15	16	17	20	9	20	20	12	22	16		
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0		
上市町	0	1	0	1	0	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	6	6	2	8	3	5	1	1	8		
立山町	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	6	7	4	7	4	4	4	10	5	1		
入善町	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	4	4	0	2	3	0	6	5	1	4			
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2	4	2	4	3	2	3	0	1		
合 計	13	22	17	13	14	22	17	26	15	25	9	10	11	7	23	17	12	15	13	9	10	15	16	221	210	218	240	219	188	195	184	170	190		

(単位：件)

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第22表 発火源別火災件数 (令和元(平成31)年)

(その1)

	1. 電気による発熱体										2. ガス油類を燃料とする道具装置								
	小計	移動電熱器	固定電熱器	電器機器	電気装置	電灯電話等配線	配線器具	漏電発熱	静電スパーク	その他	小計	移動都市ガス	移動液化石油ガス	固定都市ガス	固定液化石油ガス	移動油燃料	固定油燃料	明り	その他
富山市	23	3	1	7	1	5	5	0	1	0	10	1	1	0	4	2	1	1	0
高岡市	13	1	0	4	1	5	1	0	1	0	3	0	1	0	0	2	0	0	0
魚津市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
氷見市	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0
滑川市	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
小矢部市	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
南砺市	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
射水市	4	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	48	5	2	13	3	15	7	0	3	0	21	1	3	0	4	10	1	2	0

第22表 発火源別火災件数（令和元(平成31)年）

(その2)

	3. まき、炭、石炭(コークス)を燃料とする道具装置						4. 火種(それ自身発火しているもの)						5. 高温の固体					
	小計	炭たどん	まき	移動石炭	固定石炭	火消し	その他	小計	裸火	たばこマッチ	火の粉	火花	その他	小計	気体熱	摩擦熱	高温固体	その他
富山市	3	1	2	0	0	0	0	22	5	16	1	0	0	5	3	0	2	0
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	17	3	11	0	3	0	3	0	1	2	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
水見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	1	0	1	1	0	0	0
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
射水市	2	1	1	0	0	0	0	4	2	1	0	1	0	1	0	0	1	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
合計	5	2	3	0	0	0	0	59	17	31	3	8	0	13	4	3	6	0

第22表 発火源別火災件数（令和元（平成31）年）

（その3）

	6. 自然発火あるいは再燃を起こしやすい物						7. 危険物品				8. 天災	9. その他	0. 不明	合計			
	小計	自己 反応	自然発火 禁水	その他 自然発火	再燃	レンズ	その他	小計	火薬類	酸化性 気体	酸化性 液体	酸化性 固体	その他		計	計	計
富山市	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	0	1	10	77
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	41
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
水見市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	10
小矢部市	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
射水市	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	16
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	5	0	2	0	3	0	0	2	0	0	0	1	1	4	2	31	190

第 23 表 経過別火災件数 (令和元(平成31)年)

分類	計 (件)	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9						
1 電氣的の原因で発熱する	33	2		9		過多の電流を流す	1	スパークする	6	金属の接点部が過熱する	3	静電スパークが飛ぶ	2	絶縁劣化による発熱	5	その他	5
2 化学的の原因で発熱する	9							2	スパークによる引火	2	引火する	4	自然発火する	2		その他	1
3 熱的の原因で発火する	21			1	2	摩擦により発熱する	4	輻射を受けて発火する	7	高温物が触れる	5			過熱する	2		
4 火源あるいは着火物が運動により接触する	39		可燃物が火源の上から転倒落下する	4	3	容器から火種がこぼれる		火の粉が散る遠くへ飛火する	3	火花が飛ぶ	7	火源が転倒落下する	7	火源が動いて接触する	13		
5 器具機械の材質や構造の不良に基づく	1			1													
6 使用方法の不良に基づく	30				2	考え違いにより使用を誤る	9	放置する、忘れる	11	本来の用途以外の不適の用に用いる	2	残り火の処置が不十分	1			その他	5
7 主に交通機関に起こる事故	0																
8 天災地変による	4					落雷する	4										
9 その他	29		放火	7	2	放火の疑い	7	火遊び								その他	1
0 不明	24															不明	24
合計 (件)	190	2	21	22	9	18	29	21	12	20					36		

第24表 着火物別火災件数（令和元(平成31)年）

分	類	計(件)	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9	
0	不明	22										不明	
1 建築物・建具（船体・車体を含む）	1.1 屋根ひさし	4		トン	板	1						その他	
	1.2 壁軸組	4			板張ベニヤ	1					柱、けた、はり	その他	
	1.3 床	4	合成樹脂床材	1	板	張	1			カーペット	1	その他	
	1.4 天井	1			板	張	1						
	1.5 付帯建築物	0											
	1.6 建具	1				唐紙、フスマ	1						
	1.7 家具調度	3			椅子、ソファ	2	戸棚、木箱	1					
	1.8 造作	0											
	1.9 その他	7			電線被覆	2				断熱材	1	その他	
	2.1 爆発物類	0											
2 建築物（船舶・車両）内収容物	2.2 ガス類	4											
	2.3 引火性液体類	16			第一石油類	5	第二石油類	5	第三石油類	1	第四石油類	4	
	2.4 可燃性固体(I)	0			衣類	10	ふとん、 座ぶとん、寝具	8	袋及び 紙製品	9		その他	
	2.5 繊維類	38					繊維製品	7					
	2.6 木質物	2					木材及び木製品 (寝具調度を除く)	2					
	2.7 可燃性固体(II)	24					ゴム及び ゴム製品	4	合成樹脂と 成形品	19	可燃性固体類	1	
	2.8 屑類	25	ごみ	屑	6	紙屑、わら屑	1		合成樹脂屑	1		その他	
	2.9 その他	1										その他	
	3 山林原野にある の 着火 物による他	3.1 山林原野にある	10		7	落葉	2	芝	1				
		3.2 野積	3			木材原木	1	紙屑	1				
3.9 その他		10							枯草	3	ごみ類	1	
4.1 自動車		6						タイヤ	2		電気配線類	1	
4.2 電車等	0												
9.9 その他	5										その他		
合計(件)		190	7	17	27	17	14	31	6	9	5	57	

第 25 表 火災による死者（令和元(平成31)年）

	出火月日	市町村	出火時刻	性別	年齢	火災種別 (火元の用途)	出火箇所	出火原因	死者の発生した経過(理由)
1	1月19日	富山市	10:10	男	39	建物 (住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
2	1月19日	富山市	10:10	女	65	建物 (住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
3	1月25日	高岡市	11:18	男	70	建物 (住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
4	2月5日	上市町	20:50	男	50	建物 (住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
5	2月5日	上市町	20:50	男	76	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (身体不自由のため)
6	2月9日	高岡市	19:50	女	77	建物 (住宅)	壁内	電灯配線	逃げ遅れ (熟睡)
7	2月19日	富山市	4:20	男	70	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (その他)
8	2月27日	射水市	18:10	男	90	その他	田畑	火入れ	着衣着火 (その他の火気取扱中)
9	3月8日	富山市	15:20	男	59	建物 (住宅)	浴室	不明	その他 (不明・調査中)
10	4月16日	南砺市	9:30	男	78	その他	空地	マッチ・ライター	逃げ遅れ (延焼拡大が早く)
11	4月19日	富山市	23:34	男	56	車両	その他	放火	放火自殺 (心中の道ずれを含む)
12	9月3日	富山市	23:22	男	54	その他	敷地内	放火	放火自殺 (心中の道ずれを含む)
13	9月23日	入善町	12:25	男	82	建物 (住宅)	居室	その他	逃げ遅れ (消火しようとして)
14	12月8日	滑川市	18:50	女	65	建物 (住宅)	台所	不明	その他 (不明・調査中)
15	12月31日	富山市	4:33	女	6	建物 (事務所・守衛所)	ベランダ・ バルコニー	かまど	逃げ遅れ (熟睡)
16	12月31日	富山市	4:33	女	15	建物 (事務所・守衛所)	ベランダ・ バルコニー	かまど	逃げ遅れ (熟睡)
17	12月31日	富山市	4:33	女	68	建物 (事務所・守衛所)	ベランダ・ バルコニー	かまど	逃げ遅れ (熟睡)
計	17名(男11名、女6名、うち放火自殺者2名) ※ 65歳以上の高齢者10名(男6名、女4名) うち自殺0名								

(注) 火災による死者…火災により負傷した後48時間以内に死亡したもの

第26表 死に至った経過と年齢別の状況（令和元（平成31）年）

（単位：人）

年齢区分等	逃			遅れ			着火		着火		放火自殺者（心中の道づれを含む）	合計
	発見が遅れ、気がついた時は、火煙が回り、すでに逃げ道がなかったと思われるもの。（全く気が付かなかった場合を含む）	判断力に欠け、あるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかったかと思ったと思われるもの。	乳幼児	病者・身体不自由	延焼拡大が早かった等のため、ほとんど避難できなかったと思われるもの	逃げ遅れたと思われるもの	逃げ遅れたと思われるもの	避難行動を起さなかったが、逃げる機会を失ったと思われるもの	避難行動を起して逃げたが、逃げきれなかったと思われるもの。（一応、自力避難したと思われるもの。）	延焼拡大が早くて、身体不自由のため、逃げ遅れたと思われるもの。（一応、自力避難したと思われるもの。）		
0～5歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6～10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11～15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16～20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21～25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26～30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31～35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36～40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41～45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46～50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51～55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56～60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
61～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～70	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
71～75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
76～80	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
81歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
割合(%)	23.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
平成30年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
割合(%)	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

第27表 主要火災（令和元(平成31)年）

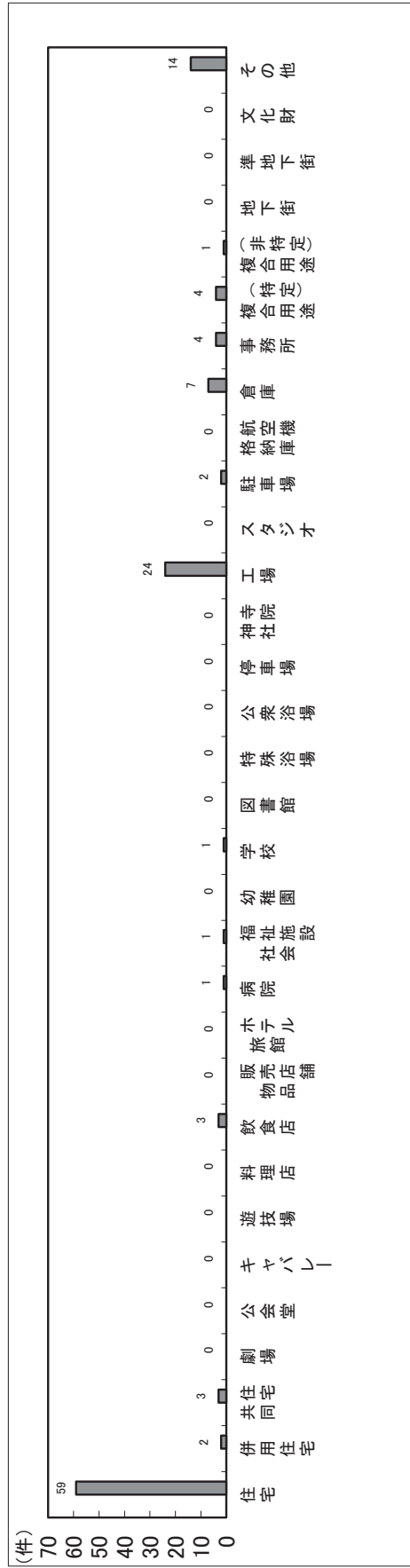
出市発	町月日	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因		死者数	負傷者数	焼損棟数			焼損床面積(㎡)	損害額(千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考	
					(発火源・経過・着火物) 火災報告取扱要領:小分類	原因			全焼	半焼	部分焼						ぼや
1	上市町 2月5日	建物	住宅	居室	不明	不明調査中	2		2	1		304	6,312	1	3		
						不明	0009	不明	09	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
2	富山市 8月27日	建物	化学繊維紡績業 工場	作業場・工場	その他	その他の静電スパーク	1899	静電スパークが飛ぶ	17	第二石油類	234		85,170				
						その他	8102	落雷する	84	木屑、かんな屑、 のこぎりの屑	281						
3	入善町 9月11日	建物	米作農業 物置、炊事場、ふろ場、洗たく 場、洗面所、便所、鶏小屋、さ ん倉、畜舎	一般倉庫	その他	その他						304	5,778				
						線香	4102	可燃物が動いて火源に 触れる	42	その他	299						
4	富山市 9月12日	建物	住宅	居室	その他	その他						333	9,580	1	1		
						電灯配線	1506	絶縁劣化による発熱	18	柱、けた、はり	128						
5	氷見市 9月28日	建物	米作農業 作業場	作業場・工場	不明調査中	不明	0009	不明	09	不明	009		46,937	7	13		
						不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
6	魚津市 10月17日	建物	住宅	居室	不明	不明	0009	不明	09	不明	009		46,937	7	13		
						不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
7	射水市 11月26日	その他	高炉によらない製鉄業	その他	電気機器	電気機器							115,297				
						集塵機	1336	考え違いにより使用を誤 る	63	その他	999						
8	富山市 12月31日	建物	スポーツ、健康教授業 事務所、守衛所	ベランダ、バルコニー	その他	かまど						228	30,542	1	7		
						かまど	3205	放置する、忘れる	65	合成樹脂床材	130						

(損害額30,000千円以上又は焼損床面積300㎡以上)

第28表 建物火災の用途別出火件数 (令和元(平成31)年)

用途	建物(計)	住宅	併用住宅	共住	劇場	公会堂	キャバレー	遊技場	料理店	飲食店	物販	旅ホ	病	社福	幼稚園	学校	図書館	特殊浴場	公共浴場	停車場	神社	工場	スタジオ	駐	格航	倉	事務所	複(非	複(特	地下街	準地下街	文化財	その他
令和元年(平成31年)	126	59	2	3	0	0	0	0	0	3	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	24	0	2	0	7	4	1	0	0	0	14
平成30年	115	58	4	8	0	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	17	0	0	0	0	4	2	0	0	0	10	
平成29年	134	64	3	7	0	0	0	0	0	3	8	0	2	3	0	2	0	0	0	0	2	15	0	1	0	2	4	6	2	0	0	10	
平成28年	139	53	5	6	0	0	1	0	0	3	5	1	0	2	0	1	0	0	0	1	0	25	0	1	0	4	6	3	0	0	0	20	
平成27年	138	68	1	10	0	0	0	0	0	1	4	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	14	0	1	0	5	2	1	0	0	0	24	
平成26年	154	61	5	13	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	18	0	2	0	7	4	7	0	0	0	26	

図一12 建物火災の用途別出火件数 (令和元(平成31)年)



第30表 富山県における過去の大火記録（戦後）

焼損面積3,000㎡以上

出火年月日	発生時刻	出火時刻	出火場所	出火原因	気象状況		焼損棟数				被災世帯数			被災人員	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	死傷者	
					風向	風速	温度	計	全	半	部	ぼや	計				全	半
S24.5.1	13:30 15:10		高岡市戸出	たばこ	SW	10.0m/s	-	82	76	6	-	-	-	-	3,284	30,000		
S24.10.10	18:30 21:00		砺波市鷹栖	電熱器の切忘れ		0m/s	-	5	5		-	-	-	3,099	24,000			
S25.11.4	4:30 6:00		魚津市	火消壺の不始末	WSW	3.4m/s	68%	22	18	4	-	12	9	3	5,815	24,203		
S26.2.18	21:30 0:30		富山市石金	こたつ	WSW	7.4m/s	81%	8	8		-	19		20,559	106,360		3	
S26.2.22	8:30 11:00		上新川郡因沢野町大久保	いろり	SW	16.0m/s	45%	99	97	2	-	28		6,953	49,188		13	
S26.11.21	3:00 5:00		中新川郡立山町	こたつ	SW	2.8m/s	79%	18	14	4	-	25	21	4	3,587	28,528		3
S27.2.1	23:10 2:30		富山市石金	電熱器の放置	SSW	2.2m/s	89%	1	1		-			4,277	22,000		3	
S27.4.17	17:00 19:30		黒部市生地	子供の火遊び	S	4.0m/s	33%	85	65	20	-	60	45	15	7,013	25,000		56
S28.4.29	11:40 13:00		高岡市渡り	"	SW	6.0m/s	32%	58	53	5	-	61	55	6	4,254	16,850		
S28.5.25	16:30 17:40		魚津市吉島	マッ子	W	11.7m/s	22%	3	2	1	-	1		4,557	31,420		4	
S28.6.17	0:40 4:50		下新川郡朝日町	子供の火遊び	N	3.0m/s	55%	47	45	2	-	32	30	2	3,551	11,550		2
S29.4.7	8:40 11:40		西砺波郡福光町	電灯のスパーク	NNE	4.0m/s	90%	10	9	1	-	2		3,643	19,430		1	
S29.4.10	11:08 13:30		高岡市木津	煙突の火の粉	NNE	5.9m/s	55%	9	6	3	-	1	1	321	81,070		10	
S29.9.26	10:44 13:10		黒部市三日市	"	SW	15.0m/s	58%	164	148	12	4	127	116	11	14,708	142,899	1	23
S31.9.10	19:45 2:10		魚津市真成寺町	不明	SW	9.3m/s	53%	1,677	1,663	7	7	1,597	1,593	4	175,967	1,590,140	1	170
S33.5.31	10:35 14:30		西砺波郡福岡町沢川	こんろ	WSW	4.0m/s	38%	41	40	1	-	20	18	2	4,026	29,406	1	
S36.12.13	1:55 4:40		中新川郡立山町前沢	不明	S	8.0m/s	52%	19	19		-	15	15		6,926	74,624		3
S37.3.10	0:40 4:00		東砺波郡曲波町井波	煙道の不完全	ESE	1.5m/s	70%	7	5	1	1			3,427	54,100		2	
S46.5.23	22:10 23:30		富山市太郎丸	不明	SSE	7.0m/s	70%	19	1	1	17	13		5,621	29,014		7	
S47.2.17	1:25 4:04		富山市総曲輪	都市ガスストーブの輻射		0m/s	65%	24	13	4	7	8	4	2	4,279	148,241		7
S47.7.20	3:50 6:00		氷見市北大町	不明	NE	2.0m/s	90%	2	2		-	1	1	3	4,255	64,104		3
S50.7.29	23:05 1:40		東砺波郡曲波町井波	たばこ		0m/s	85%	1	1		-			5,570	153,272		7	
S54.4.11	15:47 21:05		西砺波郡福光町	不明	W	6.0m/s	37%	116	89	27		57	42	15	14,214	1,209,100		41
S55.10.17	4:00 5:22		黒部市吉田	屋内線絡線劣化		0m/s	90%	1		1	-			5,442	757,338			
S57.11.18	0:00 1:56		東砺波郡田川町金屋	不明	ESE	3.0m/s	80%	1		1	-	5		3,980	472,780		2	
H3.9.28	1:07 6:54		小矢部市藤森	焼却火	SSW	17.0m/s	38%	35	29		6	15	14	1	4,601	130,004		
H25.5.3	23:10 7:01		黒部市天神新	不明	SSE	2.0m/s	80%	1	1		-			3,215	45,833			
H25.11.25	1:30 7:06		魚津市本町	不明	SSE	2.0m/s	66%	23	16	4	2	13	7	4	3,259	176,498		3

※建物の焼損程度に「ぼや」が加えられたのは平成7年1月1日以降